

PRESS RELEASE

2018年12月21日

埼玉工業大学、「SEMICON Japan 2018」に出展

～大学として唯一、自動運転の実車両を展示して、実証実験の成果を紹介～

埼玉工業大学

埼玉工業大学（本部：埼玉県深谷市、学長：内山俊一、略称：埼玉大）と埼玉工業大学発ベンチャー、株式会社フィールドオート（本社：埼玉県深谷市、社長：渡部大志）は、東京ビッグサイトで2018年12月12日（水）～14日（金）に開催された「SEMICON Japan 2018」に「自動運転の実証実験」をテーマに今回初めて出展しました。

同展示会は、世界を代表するエレクトロニクス製造サプライチェーンの総合展示会であり、スマートアプリケーションゾーン（小間番号：3138）に、大学として唯一、自動運転実験車（SAIKOカー）の実車を公開しました。本学は、トヨタ、Bosh、テスラ社など世界的な自動車メーカーと並ぶ位置のブースの出展となり多数の来場者が訪れて、注目の高まる自動運転車の実車を目の前に、興味深く見学されました。会場では同研究チームの学生も参加して来場者への説明を担当しました。

埼玉大は、国内の私立大学として初となる公道での自動運転の実証実験を開始して、自動運転の研究に積極的に取り組んでいます。

今回、その実験車両実車を公開して、公道による自動運転の経験や成果を紹介しながら、センサのマウンターの作成・配線、センサの駆動ソフトのコーディング、センサを実装した車両を利用した公道実験の成果を紹介しました。



<写真1（左）：展示した実験車> <写真2（右）：学生も説明員として参加>

埼玉大は、AI時代に対応して自動運転技術に関する研究・開発に取り組む中、2017年10月よりSIP-adus 大規模実証実験に世界的な大手自動車メーカーと共に私立大学として唯一参加し、お台場周辺地域における公道の実証実験を開始しました。さらに同年12月には、地元、埼玉県深谷市において、埼玉県初の公道におけるレベル3の自動運転の実証実験を実施しています。

また埼玉大は、これらの自動運転への研究の取り組みを活かして、AIの時代の人材育成に向けて、工学部情報システム学科にAI専攻を2019年春に新設する予定です。

さらに、本年6月には国内の私立大学として初の自動運転の大学発ベンチャー、フィールドオート社を株式会社ティアフォー（社長：武田 一哉、以下「ティアフォー」）の出資により設立し、民間企業および地方自治体による各種自動運転の実証実験に、ティアフォーと連携して参加して実績を重ねています。

損害保険ジャパン日本興亜株式会社が、遠隔型自動運転サポートセンターを設置した際に、9月27日に実施した、損保ジャパン日本興亜の本社ビル（東京都新宿区・西新宿）から、プライムアシスタンスの本社（東京都中野区・中野坂上）までの約1.5kmに及ぶ交通量の多い青梅街道で、レベル3の自動走行をティアフォーと連携して実施しました。

さらに、去る11月14日(水)から11月21日(水)に、愛知県主催の豊橋総合動植物公園（のんほいパーク）で開催された、運転席に人がいない自動運転の車を2台同時に走らせる全国初の実験にも参加しました。ここでは、株式会社ティアフォー、名古屋大学、等と協力し、今回豊橋市で実施される自動運転実証において、自動運転車両のオペレーションを補助しました。運転席にドライバーが乗っていない遠隔監視・操作が可能な自動運転車両を複数台同時に走らせる実験は、全国初となるもので、園内の1.5 kmを時速7キロで走行しました。

*SIP：Cross-ministerial Strategic Innovation Promotion Program

戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）は、科学技術イノベーション創造のために、府省の枠や旧来の分野を超えて内閣府総合科学技術イノベーション会議が実施している国家プロジェクト。

●フィールドオートについて

フィールドオートは、ティアフォーの出資により本年6月26日に設立された、国内私立大学初の自動運転技術の研究・開発を産学連携で推進する埼玉工業大学発の自動運転ベンチャーです。

フィールドオートは、戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）*自動走行システム/大規模実証実験（以下、SIP-adus 大規模実証実験）における埼玉大の自動運転実証実験の経験・ノウハウを生かし、オープンソースの自動運転ソフトウェアを開発・提供するティアフォーのサポートを中心に事業展開しています。

また同社は、高齢者等の交通弱者に優しく交通事故のない社会を実現するために、埼玉大で研究・開発してきた自動運転の実用化に関する技術・ノウハウを活かして同社事業を推進し、これらの研究・ノウハウを学外移転していきます。

○会社概要

- ・社名：株式会社フィールドオート
- ・本社：埼玉県深谷市普濟寺 1690（埼玉大キャンパス内）
- ・社長：渡部大志（本学工学部情報システム学科教授）
- ・出資：株式会社ティアフォー 100%
- ・創業：2018年6月26日設立
- ・主要事業：自動運転実証実験のサポートおよび関連する教育、出版 等
- ・連絡先：TEL 048-585-2940

<参考情報>

○プレスリリース：埼玉工業大学、豊橋総合動植物公園の自動運転デモを担当（2018/11/26）

https://www.sit.ac.jp/media-s/2018/press/181128_01.pdf

○プレスリリース：「埼玉工業大学、損害保険ジャパン日本興亜の自動運転デモに参加（2018/10/5）」

https://www.sit.ac.jp/media-s/2018/press/181009_01.pdf

○損保ジャパン日本興亜のプレスリリース (2018/09/28)

自動運転車の事故トラブル対応サービス研究拠点「コネクテッドサポートセンター」の開設と自動運転車による実証実験の実施

https://www.sjnk.co.jp/~media/SJNK/files/news/2018/20180928_1.pdf

*公道走行デモの概要：別途参考資料参照

(青梅街道 1.5km、4 台の自動運転対応車両のうち、2 台によるレベル3 走行、駐車場内 1 台レベル4 走行)

○戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) とは：<http://www.sip-adus.go.jp/>

○プレスリリース：「自動走行システム」の大規模実証実験の実施について (2017/10/3)

<http://www8.cao.go.jp/cstp/stmain/20171003daikibojishou.pdf>

○プレスリリース：深谷市の公道で自動運転の実証実験を開始 (2017/10/26)

https://www.sit.ac.jp/media-s/2017/press/171027_01.pdf

○プレスリリース：埼玉工業大学、自動運転大学発ベンチャー設立 (2018/7/9)

https://www.sit.ac.jp/media-s/2018/press/180709_01.pdf

○プレスリリース：埼玉工業大学、AI 専攻を新設 (2018/5/31)

https://www.sit.ac.jp/media-s/2018/press/180531_01.pdf

●本件への報道関係者からのお問い合わせ

埼玉工業大学 企画広報課 担当：神山

〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺 1690

TEL 048-585-6805 (直通)

E-mail: kamiyama@sit.ac.jp

<https://www.sit.ac.jp/>